

# くりの実会

## 第8回定期演奏会

2009年3月29日(日)

14:00開演

 紀尾井ホール

後援 JCDA 日本合唱指揮者協会 東京都合唱連盟

# プログラム

指揮 辻 秀幸

ピアノ 加納 文子

I. 泉 相浦清子 作詩・高田三郎 作曲

II. 女声合唱組曲

水のいのち 高野喜久雄 作詩・高田三郎 作曲

雨 / 水たまり / 川 / 海 / 海よ

III. 童声（女声）合唱とピアノのための

イーハトーヴ組曲より 宮沢賢治 作詩・鈴木輝昭 作曲

星めぐりの歌 / 水仙月の四日 / 風の又三郎 / ポラーノの広場

—— 休憩 ——

IV. 児童合唱組曲

夜明けのイソップ物語 村田さち子 作詩・池辺晋一郎 作曲

あさやけの こんこんぎつね / くよくよガエル / 群れたがらない アリ /

センチメンタルな ライオン / 夜明けの イソップ物語

イソップ 下山吉光

ギリシャ人の男子 小林あい子

ギリシャ人の女子 山本美穂子

## プロフィール

### 辻秀幸 Hideyuki Tsuji (指揮)

幼少よりヴァイオリン・ピアノ・フルート・金管楽器・作曲を学び、東京藝大音楽科及び同大学院独唱科終了。声楽を渡邊高之助、宗教音楽を小林道夫・佐々木正利の各氏に師事。1985年イタリアのミラノを中心にヨーロッパへ音楽遊学。L. グウアリーニ女史・F. タリアヴィーニ・H. リリングらの各氏に師事。

1986年イタリアのノバラ市国際音楽コンクール入賞。同年ドイツのハイデルベルク、1988・89年にはウィーン楽友協会大ホール、2000年にはカイザースラウテルン、パッサウ他、数都市でベートーヴェン“第九”のソリストを務め、ヨーロッパ各地でコンサートに出演し好評を博す。国内でもドイツ・イタリア・日本歌曲を中心に各地でユニークなりサイタル活動を展開する。オペラでは古典から現代に至るまで、数多くの作品に出演し、その優れた歌唱と演技は、新聞・音楽誌上でも度々絶賛された。特に宗教音楽の演奏家としての活躍は目覚しく、バッハ・ヘンデル・ハイドンの宗教曲・オラトリオの演奏では、ソリスト・エヴァンゲリスト・指揮者として、その活動は常に注目を集めている。現在指導にあっているアマチュア合唱団は十数団体を数える。共著に『わかって歌おうシリーズCD付き解説書：レクイエム発音講座／フィガロの結婚』が有る。

洗足学園音楽大学講師 尚美音楽大学新音楽集団「匠」指揮者 ぐるーぶ・なへべ幹事

NHK「みんなのコーラス」レギュラー解説者

日本合唱指揮者協会会員 Ensemble BWV2001 メンバー iARTS 理事

アットプリモ同人



### 加納文子 Fumiko Kanou (Piano)

東京藝大附属音楽高校を経て、同大学卒、同大学院修了。在学中より同大学オーケストラと協演。NHK-FM新人演奏会、東京藝大定期演奏会に協奏曲のソリストとして出演など。現在は《音の小箱》シリーズにおいて「小さなスペースで身近に音楽を」の主旨でヴァイオラ奏者堀あゆみとおなじみの曲から知られざる名曲まで楽しめるコンサートを続け毎回好評を得ているほか、フランクフルト歌劇場管弦楽団首席コントラバス奏者の野田一郎氏との共演をはじめ、日本各地においてソロ、室内楽、歌曲伴奏、合唱伴奏など幅広く演奏活動を行っている。

ピアノを下村和子、井口秋子、小林仁、伊達純、チェンバロを古賀裕子の各氏に師事。

### 下山吉光 Yoshimitsu Shimoyama (イソップ)

声優 1976年5月6日生まれ

主な出演作

アニメ

「ロックマン・エグゼシリーズ」「とっとこハム太郎」「ミルモでポン」「メジャー」「銀魂」等

洋画

「24」「プリズン・ブレイク」「バトルスター・ギャラクティカ」等

その他

「NHK 探検ロマン世界遺産」「NHK 世界一周！地球に触れるエコ大紀行」等

81 プロデュース所属

## プロフィール

### 小林あい子 Aiko Kobayashi (ギリシャ人の男子)

東京文化学園卒業。幼少よりクラシックバレエを習い、中学、高校時代はダンス部に所属。全国コンクールで優秀賞、奨励賞を受賞する。現在は元NHK歌のお姉さん、きよこさんのバックダンサーとして活動中。洗足学園音楽大学ミュージカルコース3年在籍。



### 山本美穂子 Mihoko Yamamoto (ギリシャ人の女子)

東横学園高等学校卒。洗足学園音楽大学ミュージカルコース3年。5歳の時からクラシックバレエを習い始める。洗足学園に入学後、ダンス以外にも演技・声楽を学ぶ。学内公演だけでなく、銀座テアターや銀座十字屋、横浜ラポール等、多数の学外コンサートにも出演している。



### (ヴォイストレーナー) 佐竹由美 Naomi Satake (Soprano)

東京藝術大学及び同大学院博士課程修了。学部を首席で卒業後、ロータリー国際親善奨学生としてミラノに留学。第53回日本音楽コンクール第2位、ノバラ市国際声楽コンクール第2位、第8回パッハ国際コンクール第4位入賞。よんでん文化振興財団芸術文化奨励賞受賞。国立音楽大学および東京藝術大学非常勤講師。二期会会員



### (ヴォイストレーナー) 阪口直子 Naoko Sakaguchi (Alto)

武蔵野音楽大学卒。東京藝大大学院修了。三池三郎、G. ファヴァレットに師事。84年度文化放送音楽賞受賞。85年イタリア・シエナのキジアーナ音楽院夏期講習にて最優秀賞受賞。ヘンデル「メサイヤ」をはじめバロック時代から近代までの宗教曲のソリストとして数多く出演。国立音楽大学非常勤講師。



---

# 泉

相浦清子 作詩

---

そこから  
長い旅ははじまる  
その一しずくは  
ひそかなふところに  
わかれを つげて

そこから  
無垢のよいものが湧き出ている  
その岩のかけから

清く澄み  
にごりをしらず  
すゞしくさえ  
いのちを含み  
歓びを謳い  
めぐみに照り映えて  
あふれほとばしる  
まばゆい姿

ながい旅よ――

出合うものを  
享けいれては染まり  
素直に自己を与えては  
変わりゆく景色のまゝに  
さだめなく  
さすらい流れ  
ただよい流れ  
逆巻き  
泡立ち  
渦巻き流れ――

あゝ  
やがては今の  
その姿を失ない  
もはや 見知らぬものに  
うつりゆくのか――

おかえり  
おかえり  
あの母の  
ふところに

ほこらかにけなげに  
つとめ果たすとも  
そのみのりと勝利をかゝげ

あやまち まどい  
けがれ果てるとも  
その疲れと敗北をひきずり

わすれず  
ためらわず  
おかえり  
おかえり

あそこに  
無垢のよいものが湧き出ている  
あの岩のかけに  
大地の深みから

---

# 水のいのち

高野喜久雄 詩

---

## 1 雨

降りしきれ 雨よ  
降りしきれ  
すべて  
立ちすくむものの上に  
また  
横たわるものの上に

降りしきれ 雨よ  
降りしきれ  
すべて  
許しあうものの上に  
また  
許しあえぬものの上に

降りしきれ 雨よ  
わけへだてなく  
涸れた井戸踏まれた芝生  
こと切れた梢  
なお ふみ耐える根に

降りしきれ  
そして 立ちかえらせよ  
井戸を井戸に

庭を庭に  
木立を木立に  
土を土に

おお すべてを  
そのものに  
そのもののに

## 2 水たまり

わたちの くぼみ  
そこの ここの  
くぼみにたまる  
水たまり  
流れるすべも めあてもなくて  
ただ  
だまって  
たまるほかはない  
どこにでもある 水たまり  
やがて  
消えうせてゆく  
水たまり  
わたしたちに肖ている  
水たまり

わたしたちの深さ  
それは泥の深さ  
わたしたちの言葉  
それは泥の言葉  
泥のちぎり  
泥のうなずき  
泥のまどい

だが  
わたしたちにも  
いのちはないか  
空に向う  
いのちはないか  
あの水たまりの にごった水が  
空を うつそうとする  
ささやかな  
けれどもいちぢずないのちはないのか

うつした空の  
青さのように  
澄もう と苦しむ  
小さなころ  
うつした空の  
高さのままに

在ろう と苦しむ  
小さなころ

## 3 川

何故 さかのほれないか  
何故 低い方へゆくほかはないか

よどむ淵 くるめく渦のいらだち  
まこと 川は山にこがれ  
きりたつ峰にこがれるいのち  
空の高みにこがれるいのち

山にこがれて 石をみごもり  
空にこがれて 魚をみごもる  
さからう石は 山の形  
さかのぼる魚は 空を耐える

だが やはり 下へ下へと  
ゆくほかはない 川の流れ

おお 川は何か  
川は何かと問うことを止めよ  
わたしたちもまた  
同じ石を 同じ魚を みごもるもの  
川のこがれを こがれ生きるもの

## 4 海

空をうつそうとして  
波一つなく 凪ぐこともある  
岩と混じれなくて  
ひねもす  
たけり狂うこともある

しかし  
凡ての川はみな  
そなたをさして常に流れた  
底に沈むべきものは沈め  
空にかえすべきものは  
空にかえした

人でさえ 行けなくなれば  
そなたを さしてゆく  
そなたの中の 一人の母をさしてゆく

そして そなたは  
時経てから 充ち足りた死を  
そっと岸辺に打ち上げる

みなさい  
これを 見なさい と云いたげに

## 5 海よ

ありとある 芥  
よごれ 疲れはてた水  
受け容れて  
すべて 受け容れて  
つねに あたらしくよみがえる  
海の 不可思議

休まない 汀  
波の指 白い指 くりかえし  
うまず くりかえし  
億の砂 億の小石を  
数えつづける  
海の 不可思議

くらげは 海の月  
ひとでは 海の星  
海螢 海の馬 空にこがれ  
あこや貝は 光を抱いている

そして 深く暗い 海の底では  
下から上へ  
まこと 下から上へ  
雪は  
白い雪は 降りしきる

おお 海よ  
たえまない 始まりよ  
あふれるに みえて  
あふれる ことはなく  
終るかに みえて  
終ることもなく  
億年の むかしも いまも  
そなたは  
いつも 始まりだ  
おお 空へ  
空の高みへの 始まりなのだ

のぼれ のほりゆけ  
そなた 水のががれ  
そなた 水のいのちよ

たとえ 己の重さに  
逆いされず  
雲となり

また ふたたび降るとしても

のぼれ のほりゆけ  
みえない つばさ  
いちずな つばさ あるかぎり  
のぼれ のほりゆけ  
おお

---

## イートハーヴ組曲

宮沢賢治

---

### 1 星めぐりの歌

あかいめだまの さそり  
ひろげた鷲の つばさ  
あおいめだまの 小いぬ、  
ひかりのへびの とぐろ。

オリオンは高く うたい  
つゆとしもとを おとす、  
アンドロメダの くもは  
さかなのくちの かたち

大ぐまのあしを きたに  
五つのばした ところ。  
小<sup>こぐま</sup>熊のひたいの うえは  
そらのめぐりの めあて。

### 2 水仙<sup>すいせんづき</sup>月の四日

カシオペア、  
もう水仙が咲きだすぞ  
おまえのガラスの<sup>みずぐるま</sup>水車  
きつきとまわせ。

アンドロメダ、  
あざみの花がもう咲くぞ、  
おまえのランプのアルコール、  
しゅうしゅと噴かせ。

### 3 風の又三郎

どっどど どどうど どどうど どどう、  
青いくるみも吹きとばせ  
すっぱいかりんもふきとばせ  
どっどど どどうど どどうど どどう

雨はざっござっ<sup>あめさぶらう</sup>こ 雨三郎  
風はどっこどっ<sup>またさぶらう</sup>こ 又三郎

どっどど どどうど どどうど どどう、  
青いくるみも吹きとばせ  
すっぱいかりんもふきとばせ  
どっどど どどうど どどうど どどう  
どっどど どどうど どどうど どどう

## 6 ポラーノの広場

つめくさの花の 咲く晩に  
ポラーノの広場の夏まつり  
ポラーノの広場の夏まつり  
酒をのまずに 水をのむ  
そんなやつらが にかけてくると  
ポラーノの広場も朝になる  
ポラーノの広場も 白ぱつくれる

つめくさの花の かおる夜は  
ポラーノの広場の 夏まつり  
ポラーノの広場の 夏まつり  
酒くせのわるい やまねこが  
黄色のシャツで出かけていると  
ポラーノの広場に雨がふる  
ポラーノの広場に雨がふる

つめくさのはなの 終る夜は  
ポラーノの広場の 秋まつり  
ポラーノの広場の 秋のまつり  
水をのまずに酒を呑む  
そんなやつらが威張っている  
ポラーノの広場の 夜が明けぬ  
ポラーノの広場も 朝にならぬ。

つめくさの花のしぼむ夜は  
ポラーノの広場の秋まつり  
ポラーノの広場の秋のまつり  
酒くせの悪い山ねこは  
黄色のシャツで遠くへにげて  
ポラーノの広場は 朝になる、  
ポラーノの広場は 夜が明ける。

つめくさ<sup>ひ</sup>灯ともす 夜のひろば  
むかしのラルゴを うたいかわし  
雲をもどよもし 夜風にわすれて  
とりいれまちかに 年ようれぬ

まさしきねがいに いさかうとも  
銀河のかなたに とともにわらい  
なべてのなやみを たきぎともしつ  
はえある世界を とともにつくらん

# 夜明けのイソップ物語

村田さち子

## 1 あさやけの こんこんぎつね

あさやけのこんこんぎつね  
夕べ傷つけた つんつんつるを  
思い出し ひとばん眠れない  
ほんとは すきなのにさ  
もっと仲良くなりたくて  
つつい いじわるしちまった  
つんつん つるをまねいて  
こんこん コンソメ ごちそう  
つんつん つるに 浅いお皿で  
つんつん つるは お皿つついて  
つんつん くちばし 傷つけた  
つんつん 心が傷ついた



たそがれの つんつんつるは  
夕べ傷ついた つんつんくちばし  
同じ痛み きつねにしかえし  
ほんとは すきなのにさ  
やさしく してくれたら  
百倍やさしさ かえすのに  
こんこん きつねをまねいて  
こんこん コンソメ ごちそう  
つんつん 細くて 長いつほど  
こんこん きつねは 首をつっこみ  
こんこん 頭がぬけなくて  
こんこん 頭が傷ついた

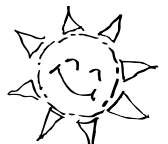


自分のところと 相手のところは 合わせ鏡  
いじわるすれば いじわるされる  
やさしくすれば やさしくされる  
つんつん こんこん つんつん こんこん……

## 2 くよくよガエル

ありゃ ありゃ めでたい めでたいな  
太陽が結婚するって めでたいな  
陽気なカエルは おおさわぎ  
コロロ ケロケロ めでたい めでたい

くよくよガエルは くよくよ  
めでたくなんか ありゃしない  
太陽が結婚して どんどん子供産んだ日にゃ  
暑くて 暑くて 大変だ  
おいらは 日干しに なっちまう  
くよくよ くよくよ どうしよう





こりゃ こりゃ めでたい めでたいな  
太陽が結婚やめるって めでたいな  
陽気なカエルは おおさわぎ  
コロロ ケロケロ めでたい めでたい

くよくよガエルは くよくよ  
めでたくなんか ありゃしない  
どんなにめでたくても 終わりがかならずある  
もんだ

あしたが あしたが しんばいだ  
やっぱり 日干しに なっちまう  
くよくよ くよくよ どうしよう



ありゃ ありゃ めでたい めでたいな  
くよくよ くよくよ どうしよう

ありゃ ありゃ めでたい めでたいな  
くよくよ くよくよ どうしよう

### 3 群れたがらない アリ

ゾロゾロ ゾロゾロ 列なして  
歩き続ける アリの群れ  
そんな群れから 逃げたいアリ  
わがまま 気まま ひとりがいい



せっせこ せっせこ 汗かいて  
働き続けるアリの群れ  
そんな群れから 逃げたいアリ  
わがまま 気まま ひとりがいい

わがまま 気ままに 生きていて  
今がぎりぎり キリギリス  
そんなキリギリスに になりたいアリ  
あしたは いまのつづきじゃないか



いまが いいなら あしたもいい  
いまが いいなら いいじゃないか

### 4 センチメンタルな ライオン

ウオー！ ウオー！ わしはライオン ライオンだ！  
ウオー！ ウオー！ この世に こわいものはない  
百獣の王 ライオンだ！



……のはずが  
このごろ なんだか 自信がない  
ニワトリの とさかに触ったあの日から

まいにち まいにち ころろが ブルー ブルー  
獲物見ても 追う気に なれない

とさかの 赤さが たまらない  
臆病な じぶんを知った あの日から  
ほとほと ほとほと ころろが ブルー ブルー  
涙もろい じぶんが 情けない

だれだって こわいものの ひとつや ふたつ  
あるのに  
センチメンタルな ライオン  
センチメンタルな ライオン  
ウオー！



### 5 夜明けのイソップ物語

ピー シュルルルルル ピー シュルルルルル  
夜明けから 流れっぱなしの FAX FAX FAX  
差し出し人は イソップ  
とめどなく あふれる ことばの洪水  
辞書がいらぬ 夢の言葉で 呪文のように  
ピー シュルルルルルル ピー シュルルルルルル

お祝いだ！ お祝いだ！  
もうすぐ誕生日！ ボクが生まれて 3000 年  
3000 歳のボクは  
昔のまま 今のまま 変わらない  
たとえ ボクが ライオンでも アリでも 人間でもいい  
昔のまま 今のまま 生きよう  
清く 正しく 美しく 生きよう  
退屈でもいい  
清く 正しく 美しく 生きよう  
きれいごとと思わずに  
清く 正しく 美しく 生きよう  
幸せに生きるために  
清く 正しく 美しく 生きよう

ピー シュルルルルルル ピー シュルルルルルル  
命は もともと 清く 正しく 美しい  
命のままに 清く 正しく 美しく 今を 生きよう

イラスト 吉見 世始子

JASRAC 許諾番号 0901635-901

## ご挨拶

本日はお忙しい中、お越し頂きありがとうございます。

仲良く楽しく真摯に！をモットーに29年を迎えました。

“曲がたまっただので演奏会を”と気楽な気持ちで言い出したものの、蓋を開けると15曲中12曲が新しい曲、しかも難曲揃い！！

一年程前から午前午後練習、時には練習会場のはしご、と練習を続けてきました。

挫けそうな団員を、楽しく辛抱強く導いてくださった指揮者、いつもニコニコ美しい音色で助けて下さるピアニスト、厳しく熱心にご指導くださる二人のヴォイストレーナーに支えられ今日のこの日を迎えることができました。

子供達の走り回る中、ピアノの音を必死に探りながら、その子供達の成長とともに歩み、歌う喜びを共にしてきた歌声を、支えてくれた家族や友人にお聴きいただける幸せを胸にステージを勤めたいと思います。

これからも、歌い続けていきたいと思いますので、見守って頂きたくお願い申し上げます。

## くりの実会一同

### くりの実会のこと

皆様ようこそお越し下さいました！団員一同、音取りよりも暗譜よりも衣装よりも今日の四ツ谷駅からホールにお越し頂く道沿いの桜の花の状態を何よりも気に掛けておりましたが果たして如何でしょうか！？この原稿を書いている頃の予想では、この暖冬のお陰でほぼ七分咲きから満開に成っているらしいのですが。

くりの実会の不思議なところは、特別に厳しい練習をする訳でもありませんし、定期練習日の金曜日以外の曜日に集まって練習し合うなんて事もまあめったにございません。なのに共演者やヴォイストレーナー、ピアニスト、そして特に「指揮者選びには常に最高の方を！」と望む五月蠅い方々です。その上イヴェント・コンクールへの参加や今回のような贅沢な会場での演奏会開催に際しては本当に気楽で積極的な団です。今、私は「団です」と書きましたが、楽屋の中では今頃、「団全体がそう云う訳ではないわよネエ」と、メンバー達がアルトパートの「ある方」を見詰めているに違いないんです。

そう・・・その方こそが、この会の半永久代表の鬼久保朋子さんなのです。

私は幾つかの合唱団を指導していますが、どっかの首相のようにとんでもない失言や読み間違い（先行きですよ！）等が無い限り、極力代表の方を交代させない組織作りをして欲しいとお願ひし続けています。その原因は、実はこの会の代表である彼女とその周りに集う人達が長年掛けて作り出して来られた人間関係の、しつこ過ぎずあっさりし過ぎない絶妙な関係を心底気に入っているからなのです。無論誰でもが団の代表として30年もの間牽引車として常にポジティブな雰囲気維持出来る訳ではないでしょうが、彼女を“代表として上手く動いて貰う術”を、その周囲の方々が実に上手くコントロールして下さっておられるんです。そういう雰囲気は双方が賢くなければ出来ないことだと私は思っています。

奇しくも本日のステージで、私の恩師高田三郎先生の作品のステージでも、宮沢賢治の詩に付けられた鈴木輝昭氏の難曲を通して、そして紀元前1000年の生まれと言うイソップのお話しに、池辺晋一郎先生が付曲された作品を通して、人が一人で生きるのではなく、何を頼りに、人社会・自然環境の中から何を学び如何に生きるべきかを、様々な角度から皆様にメッセージを投げ掛ける訳ですが、これらの曲を練習する過程は、くりの実会のメンバーの一人ひとりが、創立以来30年余りの時を、対外的には勿論のこと、対内的にも如何に様々な工夫・苦勞を繰り返してこの団の存在そのものを支えてきたかと言うことを反芻する作業に過ぎませんでした。生真面目な方々には、私も含めてちょっぴり不愉快にさえ映る面々かも知れませんが、彼女らこそ、この仲間との触れ合いを通して、楽しんでその苦勞を乗り越え、自分達に与えられた幸せを存分に謳歌し周囲にアピールする天才達なのです。こういう人達に国会運営を任せたいとは思いませんが、国政に関わる方に彼女達から学び取って欲しいと思う所は正直、山ほどあります。

皆様も是非一度練習会場に足をお運び下さいませ。この原稿を書いている時点での麻生内閣の支持率は8パーセント台です！今日は如何ですか！？それともまさか・・・もしかして・・・ええっ！？

辻 秀幸



第30回全日本おかあさんコーラス全国大会 2007.8.25 鳥取県立文化会館

## メンバー

### ソプラノ

池田 由美子	石井 漢津	泉田 きよ子	市川 美枝子
伊藤 知子	井原 直子	及川 純子	小野 喜久子
今野 千賀子	櫻井 洋子	田邊 千純	中本 千寿子
中山 美千代	松浦 正子	森 眞矢	森岡 まき子
山根 初瀬	横田 友子		

### メゾソプラノ

小沢 治子	落合 富子	熊坂 みつ子	小淵 美奈子
近藤 妙子	佐藤 澄子	豊島 法子	中島 裕子
初田 美穂子	堀岡 美也子	松本 直子	宮下 彩子
山賀 章子	渡辺 美恵		

### アルト

浅野 やよい	石川 純子	伊東 幸恵	乾 洋子
上野 賀子	尾形 和江	鬼久保 朋子	篠崎 ちさゑ
清宮 佳子	田島 奈臣	味形 三千代	吉見 世始子

## くりの実会のあゆみ

- 1980 3 発足（指揮者 鈴木昭子先生、ピアニスト 本林良子先生）
- 1983 9 第25回都民合唱コンクール初出場
- 1985 3 第1回定期演奏会 バリオホール  
4 指揮者に辻秀幸先生を迎える
- 1988 10 第2回定期演奏会 バリオホール  
10 第30回都民合唱コンクール 奨励賞
- 1991 6 第14回全日本おかあさんコーラス東京支部大会初出場支部大会賞  
9 第33回都民合唱コンクール 努力賞  
11 第3回定期演奏会 バリオホール
- 1992 6 第15回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 マーガレット賞  
9 第34回都民合唱コンクール 努力賞
- 1993 6 第16回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 マーガレット賞  
9 第35回都民合唱コンクール 奨励賞
- 1994 6 第17回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞  
11 第4回定期演奏会 カザルスホール
- 1995 10 第37回都民合唱コンクール 第3位
- 1996 6 第19回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞  
8 第19回全日本おかあさんコーラス全国大会（熊本）大会賞  
10 第38回都民合唱コンクール 第5位
- 1998 1 第5回定期演奏会 紀尾井ホール  
6 第21回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞  
8 第21回全日本おかあさんコーラス全国大会（倉敷）ひまわり賞
- 1999 4 JCDA 女声合唱フェスティバル 新宿文化センター大ホール  
9 第40回都民合唱コンクール 奨励賞  
9 千原英喜合唱作品の世界 浜離宮朝日ホール
- 2000 6 第23回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞  
10 第41回都民合唱コンクール 奨励賞
- 2001 4 第6回定期演奏会 紀尾井ホール
- 2003 2 NHK BS 日本のうた出演  
10 第44回都民合唱コンクール 第4位
- 2004 5 第27回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞  
8 第27回全日本おかあさんコーラス全国大会（横須賀）ひまわり賞  
11 ピアニストに 川井敬子先生を迎える
- 2005 5 JCDA 合唱フェスティバル 滝野川会館  
6 第7回定期演奏会 紀尾井ホール  
10 東日本合唱祭 出演（一関）
- 2007 2 日唱コーラスサロン '46 出演 横浜みなとみらい小ホール  
4 ピアニストに加納文子先生を迎える  
6 第30回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞  
8 第30回全日本おかあさんコーラス全国大会（鳥取）大会賞
- 2008 6 第31回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞